令和	7 年度実施	施施策に値	系る政策	評価の	事前分析	折表						(環境省	R7	- 18)						
	施策名	目標	4-7	大規模災	災害等の教	炎訓を踏ま え	えた災害廃棄	€物対策		担当部局名	環境再生・資源循環局環境再生事業担当参事官室災害廃棄物対策室										
j	施策の概要	災害廃棄物を	適正かつ円滑	・迅速に処理	里するための	対策を推進する	3 .							政策評価実施予定時期	令和	8年	8月	政策評価実施時期			
達	成すべき目標	東日本大震災	東日本大震災等の教訓を踏まえ、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理について、平時の備えから大規模災害発生時の対応も含めた対策の推進を図る。												4. 資源循環政策の推進						
・第六次環境基本計画(令和6年5月21日閣議決定)第3部等 施策に関係する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの) ・廃棄物処理施設整備計画(令和5年6月30日閣議決定)2.(5)等 ・国土強靱化基本計画(令和5年7月28日閣議決定)第3章等																					
	測定指標		基準年度	目標値	目標年度	年度ごとの目標値 年度ごとの実績値 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 R8年度 R9年度 R10年度								測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠 達成						達成	
						45	85	90	95	98	100	_									

測定	E指標	基準値							E度ごとの実績 [®]	: 値			 測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠					
			基準年度	"	目標年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度						
1	市町村におけ る災害廃棄物 処理に関する	8	H25年度	100	R12年度	45	85	90	95	98	100	_	第五次循環型社会形成推進基本計画					
	が程に関する計画策定率 (%)	Ö	П23 平 及	100	K12牛皮	80	86	_	_	_	_	_	第五次個環空性去形成推進基本計画					
2	ごみ焼却施設 における老朽	77	H25年度	85	R7年度	85	85	85	85	_	_	_	廃棄物処理施設整備計画					
	化対策率(%)	, ,	1120 12			88	87	-	_	_	_	_	国土強靱化基本計画					
3	日本 日本 清 高 清 大 本 清 大 で 大 で で が が ず が ず が ず が ず で が ず で が ず で が ず に を の で の で の の の の の の の の の の の の の	51	R3年度	70	R7年度	R7年度 ト	55	70	70	70	70	70	_	日本海溝•千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進基本計画				
	る災害廃棄物 処理に関する 計画策定率 (%)		,			66	78	_	_	_	_	_	溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進基本計画					
4	市町村の災 害廃棄物処 理計画におけ	23	R2年度	60	D12年	-	35	40	45	50	55	_	第五次循環型社会形成推進基本計画					
4	塩計画にあり る水害の想定 率(%)	23	K2 牛皮	00	R12年度	31	34	_	_	_	_	_	,另立次循環空性去形成推進基本計画 					
	災害廃棄物に 係る教育・訓	都道府県91	D 0∕7 ≠	都道府県 100		-	都道府県100 市町村 30	都道府県100 市町村 35	都道府県100 市町村 40	都道府県100 市町村 45	都道府県100 市町村 50	_	ᅉᅩᇄᄯᅖᆁᅶᇫᇝᅷᄴᄽᄫᆉᆗᅜ					
5	練の実施率 (%)	市町村21	R2年度	100 市町村 60	R12年度	都道府県 96 市町村 27	都道府県 96 市町村 30	_	_	_	_	_	第五次循環型社会形成推進基本計画					

设 支)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号		達成手 (開始年	=段 F度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号		達成手段 (開始年度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号		達成手 (開始年	度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号		達成手 (開始年	·段 ·度)	関連する指標	行政事業 レビュー 事業番号
処理体制検 討∙拠点整備 事業 (平成26年	1,2	4845		(5)	-	_	_		(9)	_	_	_		(13)	_	_	_		(17)	_	_	_
物処理事業 費補助金等 (昭和49年	3,4	4841		(6)	_	_	_		(10)	_	_	_		(14)	_	_	_		(18)	_	_	_
施設災害復 旧事業 (平成23年	-	4844		(7)	_	_	_	_	(11)	_	_	_		(15)	_	_	_		(19)	_	_	-
_	_	-		(8)	_	_	_		(12)	_	_	_		(16)	_	_	_		(20)	_	_	_
目標達成度 合いの 測定結果			})																			
目標達成が 出来なかっ た要因、そ の他施策の 課題等																						
次期目標等 への 反映の方向 性	I	【施策】																				
きを有する者)活用											SDGs目標				される目標】							
多一之仆女言章(月) 多牛蛋(月 一) 月, 日 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	度 大備処討事で度 災物費の度 廃施旧で度 一 目 目出たの 次 反 規え理・業 等 に物 に物 の	t大備処計事(度)大備処計事(度)人間(信)大備処計事(度)大備処計事(度)1,2大備処計事(度)等理助494(変)等理助492(変)中華業等 中華の大成の果一(本)大備の果での世界のの世界のの世界のの世界のの世界のの世界のの世界のの世界のの世界のの世界	東 大規模災害に 備えた制模災害体 伽型・加点整備 事、平成26年 度) 災害・興事金等 (内理) 疾患災業 (ア度) 原産設業 (ア度) 原産設業 (本) 一 一 日標主成の 別定結果 日間(平度) 一 (各行政機関共通区分 (判断根拠) 日間標来を因、策の にいる。 (利用ののので) (別定指標) 次別ものので) (別定指標)	大規模災害に 備元と廃棄物 処理体制検 耐・拠点整備 事業(平成26年度 度) 災害等再棄業 資間和49年度度 廃棄物処理 施設災害 (昭和23年 (度) 一 (各行政機関共通区分) 一 (各行政機関共通区分) 目標達成が 一 (料断根拠)	大規模災害に 機元た廃棄 伽理体制検 計・拠点整備 事(平成26年度) 災害等廃棄 物種期金等 (個和49年度) 廃棄物処理 施設災害復 旧事業 (度) - (各行政機関共通区分) 目標達成度 別定結果 (判断根拠) 目標達成かった変し、矢の他施等等 といの他施等等 (判断根拠)	大規模災害性 地理体制検 計・拠点整備 事業 (平成26年度) 1,2 4845 (5) - 災害等廃棄 物処理事業 費補助金等 (假和99年度) 3,4 4841 (6) - 廃棄物処理 施設災害復 旧事業 (日平成23年度) - 4844 (7) - 一 一 (8) - 目標達成度 別定結果 (判断根拠) 目標達成か 力と要因、そのの他施策の 課題等 (判断根拠) 「漁定指標] (海策] 次期目標等 へのの方向性 (漁定指標]	大規模災害に 別理体制検 計 拠点整備 事業 度) 災害等廃棄 物処理時金等 (昭和49年 度) 「廃棄物処理 施設災害 (平成23年 と) 「不成23年 (各行政機関共通区分) 合いの 測定結果 (判断根拠) (第) (8) 一 (8) 一 (8) 一 (8) 一 (8) 一 (8) 一 (8) 一 (8) 一 (1) (1) (2) (3) 一 (4) (4) (4) (4) (4) (5) 一 (6) 一 (7) 一 (8) 一 (8) 一 (2) (2) (3) 一 (4) (4) (4) (4) (5) 一 (6) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) 一 (7) 一 (8) (7) 一 (7) 一 (8) (7) (7) (8) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	本文書号	大規模以来に 信えた原薬物 の理体制検 対・拠点整備 事業 でア及20年度 度) 災害等廃棄 物の現準 に設定等を (国和49年	本本書号	大坂寺東書に 1.2 4845 (5) - -	大成紀文学に 積えた現代的 積えた現代的 (10)	大陸政策 1.2 4845	大型性が開始した。 対しない。 大型性が関われる。 は、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	大阪福文章 12 4045 (3) (13) (13) (13) (14) (15) (15) (15) (16) (17) (16) (17) (17) (18) (18) (18) (18) (18) (18) (18) (18	大型使用機能 12 4945 (3) (10) (13) (14) (15) (15) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16)	大き種の場合 の	A-5A-5A-7E	ADROMOTE 12 446	大型機能 12 446	元を経過機能 1.2 4446	対象が変数 は